

令和8年度

# 事業計画



天文普及



科学展示



科学体験

苫小牧市科学センター

# 目次

- 事業推進の重点及び基本方針 . . . . . 1
  
- 1 科学展示事業 . . . . . 2
  - (1) 科学展示
  - (2) 展示会
  - (3) 第61回小中学生発明工夫(アイデア工作)展・第56回小中学生理科展及び表彰式
  - (4) 夜間開館
  - (5) 館内ウォークラリー
  - (6) 宇宙ステーション「ミール」ガイド
  - (7) ミール科学あそび
  - (8) ミール出前講座
  
- 2 天文普及事業 . . . . . 8
  - (1) プラネタリウム投影
  - (2) 星空観望会
  - (3) 移動天文教室(出前講座)
  - (4) 天文教室
  - (5) プラネタリウム室の多目的利用
  - (6) 天文資料の収集・天文情報発信
  
- 3 科学体験事業 . . . . . 13
  - (1) 科学センター学習
  - (2) 移動科学センター(出前講座)
  - (3) 科学・工作教室(苫小牧市科学センターが主催)
  - (4) 科学・工作教室(苫小牧市科学センターが共催または後援)
  - (5) 関係団体・機関との連携活動
  
- 4 団体対応 . . . . . 21
  
- 5 臨時事業 . . . . . 21
  
- 6 管理運営 . . . . . 21

# 事業推進の重点及び基本方針

## ＝事業推進における重点＝

### 1 科学展示事業

- (1) 科学展示物の公開及び解説を通じ、その原理を理解する
- (2) 宇宙ステーション「ミール」を通して、宇宙への関心を高める
- (3) 太陽光発電学習拠点設備を通して、再生可能エネルギーについて理解を深める

### 2 天文普及事業

- (1) プラネタリウムや天体望遠鏡を活用し、効果的な普及活動を行う
- (2) 星空観望会や移動天文教室の実施により、天文への理解を深める

### 3 科学体験事業

- (1) 科学や工作など各種教室を通して、青少年に対する科学教育の醸成を図る
- (2) 出前講座「移動科学センター」などの実施により、地域のニーズに応える

## ＝事業推進のための基本方針＝

### 1 市民、学校、関係団体との連携

- (1) 地域に根ざした、市民参加型の科学展示や天文普及及び科学体験事業を実施する
- (2) 学校や関係団体と相互に連携を図り、科学展示や天文普及及び科学体験事業を実施する
- (3) 市民、学校、関係団体と連携し、科学に関する情報等の収集や調査を行い、これらを活用した普及事業を実施する

# 1 科学展示事業

## (1) 科学展示

### ① 展示室の公開、科学に関する情報の発信

○時 間 9時30分～17時

- 内 容
- ・一般見学者及び団体等への展示室の公開及び解説
  - ・科学の基本的原理等、来館者のニーズに対応した解説
  - ・科学に関するさまざまな資料を収集し、その情報を図書コーナーなどを活用して来館者に提供
  - ・科学センターの活動や科学関連ニュース等の情報を紙面やインターネット等を利用して発信

※より質の高い展示内容を提供すべく、定期的に展示品の追加更新作業や巡回展などを実施

### ② ミール展示館の公開、宇宙に関する情報の発信

○時 間 9時30分～17時

- 内 容
- ・一般見学者及び団体等への展示室の公開及び解説
  - ・宇宙科学等、来館者のニーズに対応した解説
  - ・宇宙科学、宇宙開発等に関するさまざまな資料を収集し、その情報を図書コーナーなどを活用して来館者に提供
  - ・ミール展示館の活動や宇宙関連ニュース等の情報を紙面やインターネットを利用して発信

※ミールガイドやミール科学あそびなど宇宙科学にかかる行事を開催

### ③ 太陽光発電学習拠点設備の公開、再生可能エネルギーに関する情報の発信

○時 間 9時30分～17時

- 内 容
- ・一般見学者及び団体等への展示の公開及び解説
  - ・太陽光発電及び再生可能エネルギーについて、来館者のニーズに対応しながら、再生可能エネルギーに関するさまざまな資料を収集し、その情報を図書コーナーなどを活用して来館者に提供
  - ・再生可能エネルギーに関する情報を紙面やインターネット等を利用して発信

※こども環境工作教室の開催による太陽光発電などにかかる行事の実施  
(科学体験事業)

## (2) 展示会

### ① 巡回展

#### ア こども宇宙科学

- 期 間 7月24日(金)～8月23日(日) ※開館日に限る
- 内 容 宇宙に関する知識を小学生向けにゼロから解説したパネル展示
- 企画・制作 津村耕司(東京都市大学理工学部自然科学科)、新村友里(日本科学未来館)
- イラスト イケウチ リリー
- デザイン ヨダトモコ
- 出 典 「こども宇宙科学」新星出版社
- 協 力 全国科学館連携協議会

#### イ 土からわかる防災のおはなし

- 期 間 12月24日(木)～1月24日(日) ※開館日に限る
- 内 容 地球を形作っている土のことを、科学的にミクロの目からも知り、土に親しみ、災害に備える知識を身につけるパネル展示
- 企画・制作 名古屋市港防災センター
- 特別協力 (株)日立ハイテク、国土防災技術(株)
- 協 力 福音館書店、NPO法人土砂災害防止広報センター、お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター、愛知県砂防課、名古屋市防災危機管理局、全国科学館連携協議会

### ② 木の人形展

#### ア 五月人形の展示

- 期 間 4月25日(土)～5月6日(水、祝) ※開館日に限る
- 内 容 元ボランティア指導員が製作したオリジナリティのある木の五月人形の展示

#### イ ひな人形の展示

- 期 間 2月13日(土)～3月3日(水) ※開館日に限る
- 内 容 元ボランティア指導員が製作したオリジナリティのある木のひな人形の展示

### ③ 企画展

#### ア オトモダチラボ ～春の昆虫ふれあいラボ～

- 日 時 5月末～6月中旬ごろの土日2日間  
生体の確保数、成長度合いに応じて実施回数を増減する
- 対 象 一般来館者
- 会 場 第二実験室
- 内 容 身近な昆虫の生体の公開及び生態の説明  
※採集された個体や飼育記録などを教室や展示に利用する。

#### イ オトモダチラボ ～夏の昆虫ふれあいラボ～

- 日 時 6月中旬～9月中旬ごろの土日2日間  
生体の確保数、成長度合いに応じて実施回数を増減する
- 対 象 一般来館者
- 会 場 第二実験室
- 内 容 身近な昆虫の生体の公開及び生態の説明  
※採集された個体や飼育記録などを教室や展示に利用する。

#### ウ オトモダチラボ ～秋の昆虫ふれあいラボ～

- 日 時 9月中旬～10月中旬ごろの土日2日間  
生体の確保数、成長度合いに応じて実施回数を増減する
- 対 象 一般来館者
- 会 場 第二実験室
- 内 容 身近な昆虫の生体の公開及び生態の説明  
※採集された個体や飼育記録などを教室や展示に利用する。

### ④ オトモダチコーナー

#### ア サナギの展示

- 期 間 11月頃～翌年5月頃まで
- 内 容 苫小牧市内で採集されたチョウのサナギの生体を展示

#### イ 昆虫の展示

- 期 間 未定（生体の飼育状況による）
- 内 容 苫小牧市内及び近隣で採集された昆虫の生体を展示

### (3) 第 61 回小中学生発明工夫（アイデア工作）展・第 56 回小中学生理科展及び表彰式

- 期 間 9月12日（土）～9月13日（日）
- 内 容 市内の小中学生が創意工夫した作品で理科的な要素を含んだアイデアを生かした作品、及び理科や科学全般に関する観察・研究・工作・標本等の展示発表会
- 募集期間 夏休み期間～9月2日（水）
- 審査会 9月8日（火）
- 表彰式 9月19日（土）

### (4) 夜間開館

- 日 時 7月31日（金）17時～20時30分  
1月8日（金）17時～20時
- 内 容 通常の開館時間では利用できない方のために、本館展示及びミール展示館の開館時間を延長し、科学に対する興味、関心を高めてもらう  
当日は、科学実験ブースの設置、プラネタリウム特別投影などを行う
- 対 象 一般 ※中学生以下は保護者の同伴が必要

### (5) 館内ウォークラリー

- 日 程 7月24日（金）～8月23日（日）  
12月26日（土）～1月24日（日） ※開館日に限る
- 時 間 9時30分～17時
- 対 象 小学生以下
- 内 容 長期休業中の小学生や未就学児に、館内を楽しみながら周り展示物に触れ体験してもらう。



## (6) 宇宙ステーション「ミール」ガイド

- 日 程 下表のとおり
- 時 間 10時30分～11時30分
- 対 象 一般（小学生以下は保護者の同伴必要）
- 内 容 ミールや宇宙などについて解説。普段公開していない場所に入り、特別見学する。本館展示室の案内、展示物の解説を行う。希望者はその後プラネタリウム投影を見学したり、科学センター全体を指導員の説明付きで見学したりできる。

特別見学の内容は下表のとおり。

- 定 員 各3組（抽選、1家族で1組）
- 受 付 下表のとおり（web受付）

月 日	タイトル・内容	受付期間
7月18日（土）	「ドッキングポートに潜入！」 ミール解説とドッキングポート内の 見学	6月11日（木）～6月17日（水）
10月31日（土）	「コックピットとトイレのひみつ」 ミール解説とコックピットとトイレ の見学	9月10日（木）～9月16日（水）
3月20日（土）	「クバントの中に入ってみよう」 ミール解説とクバント内の見学	2月11日（木、 祝）～2月17日（水）



## (7) ミール科学あそび

- 日 程 下表のとおり
- 時 間 14時30分～15時15分
- 対 象 小学生以下（保護者の同伴可、小学校3年生以下は保護者の同伴必要）
- 内 容 下表のとおり
- 定 員 各6組（抽選、1家族で1組、兄弟で参加の場合は参加人数分製作できます）
- 受 付 下表のとおり（web受付）

月 日	タイトル・内容	受付期間
8月22日（土）	「フライングストローを作ろう」 遠くまで飛ぶ飛行機を作る	7月9日（木）～7月15日（水）
9月26日（土）	「紙飛行機を作ろう」 変わった形の紙飛行機を作って 遠くまで飛ばす	8月13日（木）～8月19日（水）
1月9日（土）	「スーパーボールロケットを作ろ う」 スーパーボールの弾性力を利用 して高く飛ぶロケットを作る	12月10日（木）～12月16日（水）

## (8) ミール出前講座

- 日 時 随時
- 対 象 苫小牧市内の学校・地域団体
- 内 容 ミールやISS、宇宙についての講演など
- 実 施 団体からの申し込み
- 会 場 団体が指定する場所

## 2 天文普及事業

### (1) プラネタリウム投影

#### ① 一般投影

- 日 程 下表のとおり
- 投影時刻 14時、15時30分  
(土・日・祝日、夏・冬・春休み期間は、11時30分も投影)
- 定 員 各40名(事前予約者優先)
- 内 容 季節ごとの星空の特徴を紹介(約20分間)
- 番組名 下表のとおり
- 受 付 投影日の前月から受付(電話受付)

	期間(休館日、点検日を除く)	番組名
春の番組	前年度2月～4月24日(金) 5月8日(金)～5月24日(日)	アメリカインディアンに伝わるおおぐま座の民話
夏の番組	5月30日(土)～6月21日(日) 6月27日(土)～8月23日(日)	夏の星空解説
秋の番組	8月29日(土)～11月23日(月、祝)	秋の黄道12星座
冬の番組	11月28日(土)～2月23日(火、祝)	冬の星空とおうし座の神話
春の番組	2月27日(土)～翌年度5月	春の星空とおおぐま座の神話

※プラネタリウム保守点検(投影休止) 3月4日(木)・5日(金)

#### ② ゴールデンウィーク特別投影

- 期 間 4月25日(土)～5月6日(水、祝)
- 投影時刻 11時30分、14時、15時30分  
(土・日・祝日は、10時30分も投影)
- 定 員 各40名
- 内 容 ぼくたち惑星8兄弟(約20分)
- 受 付 一般投影に同じ

### ③ 七夕特別投影

- 期 間 7月1日(水)～8月7日(金)
- 投影時刻 10時、10時30分  
※土・日・祝日、夏休みを除く11時、11時30分も投影可能  
※上記以外の時間も条件次第で投影可能
- 対 象 幼稚園、保育園等の保育施設及び投影を希望する団体
- 定 員 各40名
- 内 容 七夕に関するオリジナル番組(約15分間)と夏の星空を紹介するリーフレットの配布
- 受 付 団体予約と同時に受付

### ④ 全国一斉熟睡プラネタリウム

- 日 時 11月23日(月、祝) 16時10分～16時50分、17時10分～17時50分
- 内 容 勤労感謝の日にちなんでプラネタリウムを見ながら寝るという体験を提供。解説とBGMのみ、参加者に記念品を配布。
- 定 員 40名(申し込み順)
- 受 付 10月8日(木)～(web受付)

### ⑤ ベビープラネタリウム

- 日 程 5月13日(水)、20日(水)、6月3日(水)、10日(水)、17日(水)  
9月2日(水)、9日(水)、16日(水)、23日(水・祝)、30日(水)
- 投影時刻 10時
- 内 容 未就学児とその親を対象としたプラネタリウム投影
- 対 象 未就学児(保護者同伴)
- 定 員 40名(当日先着順)

## (2) 星空観望会

- 日 程 下表のとおり
- 対 象 一般（中学生以下は保護者の同伴必要）
- 定 員 受付があるものは各6組（申し込み順、1組6名まで）  
受付がないものは定員なし
- 内 容 天体望遠鏡による星空観望、1組約10～15分間（下表のとおり）
- そ の 他 悪天候時は中止
- 受 付 下表のとおり（電話受付）

月 日	時 間	内 容	受付開始日
4月9日(木)	19:00～20:00	天文台で木星を見よう	前年度 3月6日(金)
5月15日(金)	18:00～19:00	天文台で少し欠けた金星を見よう	4月10日(金)
8月13日(木)	20:00～20:30	天体望遠鏡で夏の星とペルセウス座流星群を見よう	なし
9月11日(金)	16:30～17:30	天文台で欠けた金星を見よう	8月14日(金)
9月25日(金)	18:30～20:00	天文台で中秋の名月の観望と撮影会	8月14日(金)
1月15日(金)	19:00～20:00	天体望遠鏡でベテルギウスとリゲルを見くらべよう	12月11日(金)
3月25日(木)	18:30～20:00	天文台で木星の観望と撮影会	2月12日(金)

### (3) 移動天文教室（出前講座）

#### ① 星空観望

- 対 象 苦小牧市内の学校・地域団体
- 日 程 月や惑星が観望可能かにより対応可能な日程を相談
- 時 間 日没後の1時間程度（内容、天文現象により相談）
- 内 容 天体望遠鏡による星空観望や星座解説、星座早見盤づくりなど
- 実 施 団体からの申し込み
- 会 場 団体が指定する場所、または科学センター

#### ② 出前授業（天文普及事業）

- 対 象 苦小牧市内の小中学校
- 内 容 ①星座早見盤の使い方、月や星の見え方、夏の星、冬の星（主に小学校4年生向け）  
②月の形と太陽（主に小学校6年生向け）  
③その他学校の希望する内容
- 実 施 学校からの申し込み
- そ の 他 希望により星座早見盤の配布も行い、学校での天文教育を支援する
- 会 場 団体が指定する場所、または科学センター



#### (4) 天文教室

##### ○ 星座早見盤を作ろう

- 日 時 12月19日(土) 10時～11時30分
- 対 象 小学校3年生以下(保護者同伴)
- 内 容 星座早見盤を作成し、プラネタリウムで星座の探し方を学ぶ
- 定 員 6名(抽選)
- 受 付 11月12日(木)～11月18日(水)(web受付)

#### (5) プラネタリウム室の多目的利用

##### ○ プラネタリウムおはなし会

- 日 時 未定
- 共 催 苫小牧市立中央図書館
- 内 容 中央図書館職員による絵本の読み聞かせなど
- 講 師 中央図書館職員

#### (6) 天文資料の収集・天文情報発信

##### ① 天文資料の収集・天文情報発信

- 日 程 下表のとおり
- 内 容 市内で観察できる天文現象を資料として収集し、SNSやホームページ等に天文情報を掲載、新聞社等への情報提供を行い、市民からの問い合わせなどにも対応する。

日 程	内 容
4月頃	金星
6月頃	夏の星空
8月頃	流星群
10月頃	木星
12月頃	冬の星空
2月頃	日食

※その他、上記以外で発信が必要な情報については随時行う

##### ② 人材の養成・新規事業準備

- 内 容 JPA研修会への参加、全国的な取り組みを学び館の運営に活かす、次年度に向けた取り組みへの準備

### 3 科学体験事業

#### (1) 科学センター学習

- 期 間 10月15日(木)～2月5日(金)
- 時 間 9時～11時40分
- 対 象 苫小牧市内全小学校5年生 (約50クラス 約1,500人)
- 指導学級 1日最大2クラス
- 内 容 自分たちで「調べ」、「仮説をたて」、「試し」、「確かめる」学習
  - ・宇宙ステーション「ミール」を活用した学習
  - ・真空実験
  - ・プラネタリウムを活用した学習(2科目を選択する)
- 実 施 概要を送付の上、学校からの申し込みにより実施する



#### (2) 移動科学センター (出前講座)

##### ① 科学・工作教室や講演

- 日 時 随時
- 対 象 苫小牧市内の学校・地域団体
- 内 容 科学工作の実演など
- 実 施 団体からの申し込み
- 会 場 団体が指定する場所、または科学センター

##### ② 親子教室指導者講習

- 日 時 随時
- 対 象 苫小牧市内の学校・地域団体
- 内 容 親子で楽しめる簡単な工作、科学実験
- 実 施 団体からの申し込み
- 会 場 団体が指定する場所、または科学センター



### ③ 出前授業（科学体験事業）

- 日 時 随時
- 対 象 苫小牧市内の小中学校
- 内 容 ①ムラサキキャベツで水溶液の性質を調べる（マイクロスケール実験）  
（小学校6年生向け）  
②その他学校の希望する内容
- 実 施 学校からの申し込み
- 会 場 学校が指定する場所、または科学センター

### （3）科学・工作教室（苫小牧市科学センターが主催）

#### ① 科学ふれあい教室

- 日 程 下表のとおり
- 時 間 10時～12時
- 対 象 小・中学生（小学校1～3年生は保護者同伴）
- 内 容 下表のとおり
- 定 員 12組（抽選、1家族で1組、兄弟で参加の場合も、兄弟で1個の作品を製作します）
- 受 付 下表のとおり（web受付）

月 日	タイトル・内容	受付期間
7月4日（土）	「アイスクリームを作ろう」 冷凍庫を使わず、氷と塩でアイスクリームを作る	6月11日（木）～ 6月17日（水）
10月3日（土）	「回転の科学！フシギなコマを作ろう」 不思議なコマを工作し、回転について学ぼう	9月10日（木）～ 9月16日（水）
2月6日（土）	（未定）	1月14日（木）～ 1月20日（水）
3月6日（土）	「色！いろいろ！？イロのひみつ」 混ざった色を分けてみたり、逆に混ぜてみたり、科学実験で色の不思議を体験する	2月11日（木、祝）～ 2月17日（水）

## ② こどもの日・文化の日工作教室

### ア こどもの日工作教室「竹馬を作ろう」

- 日 時 5月5日(火、祝) 10時～12時 / 13時30分～15時30分
- 対 象 小・中学生(小学校1～3年生は保護者同伴)
- 内 容 のこぎりや金づちを使って、木の竹馬を作る
- 定 員 各6組(抽選、1家族で1組、兄弟で参加の場合も、兄弟で1個の作品を製作します)
- 受 付 4月9日(木)～4月15日(水)(web受付)

### イ 文化の日工作教室「七宝焼きを作ろう」

- 日 時 11月3日(火、祝) 10時～12時
- 対 象 小・中学生(小学校1～3年生は保護者同伴)
- 内 容 銅板に釉薬をのせて焼き上げることで、七宝焼きを作る
- 定 員 12組(抽選、1家族で1組、兄弟で参加の場合も、兄弟で1個の作品を製作します)
- 受 付 10月8日(木)～10月14日(水)(web受付)

## ③ 夏休み・冬休み・春休み木工教室

### ア 夏休み木工教室「からくり宇宙飛行士を作ろう」

- 日 時 8月6日(木) 10時～12時 / 13時30分～15時30分
- 対 象 小・中学生(小学校1～3年生は保護者同伴)
- 内 容 糸のこ等の工具を使って、木のおもちゃを作る
- 定 員 各6組(抽選、1家族で1組、兄弟で参加の場合は2個まで製作できます)
- 講 師 細川 正直 氏
- 受 付 7月9日(木)～7月15日(水)(web受付)

### イ 冬休み木工教室「ひつじのパズルを作ろう」

- 日 時 1月6日(水) 10時～12時 / 13時30分～15時30分
- 対 象 小・中学生(小学校1～3年生は保護者同伴)
- 内 容 糸のこ等の工具を使って、干支のパズルを作る
- 定 員 各6組(抽選、1家族で1組、兄弟で参加の場合は2個まで製作できます)
- 講 師 細川 正直 氏
- 受 付 12月10日(木)～12月16日(水)(web受付)

#### ウ 春休み木工教室「ティッシュボックスを作ろう」

- 日 時 3月26日(金) 10時～12時 / 13時30分～15時30分
- 対 象 小・中学生(小学校1～3年生は保護者同伴)
- 内 容 糸のこ等の工具を使って、木のティッシュボックスを作る
- 定 員 各6組(抽選、1家族で1組、兄弟で参加の場合は2個まで製作できます)
- 講 師 細川 正直 氏
- 受 付 2月11日(木、祝)～2月17日(水)(web受付)

#### ④ 木工教室「本立てを作ろう」

- 日 時 11月28日(土) 10時～12時 / 13時30分～15時30分
- 対 象 小・中学生(小学校1～3年生は保護者同伴)
- 内 容 のこぎりや電動ドライバーを使って、木の本立てを作る
- 定 員 各6組(抽選、1家族で1組、兄弟で参加の場合も、兄弟で1個の作品を製作します)
- 受 付 10月8日(木)～10月14日(水)(web受付)

#### ⑤ 電子工作教室「FMマイクを作ろう」

- 日 時 12月6日(日) 10時～12時
- 対 象 小学校4年生～中学生(保護者同伴※はんだ付け手伝い有)
- 内 容 自分の声をFMラジオに電波で飛ばせるワイヤレスマイクを作る
- 定 員 12組(抽選、1家族で1組、兄弟で参加の場合も、兄弟で1個の作品を製作します)
- 講 師 久保田 欣秀 氏
- 受 付 11月12日(木)～11月18日(水)(web受付)

#### ⑥ プログラミング教室「パソコンでプログラミング体験」

- 日 時 2月13日(土) 10時～12時
- 対 象 年長～小学校2年生(保護者同伴)
- 内 容 プログラミング言語(スクラッチ)を利用して車型ロボットを操作する
- 定 員 6名(抽選)
- 受 付 1月14日(木)～1月20日(水)(web受付)



⑦ こども環境工作教室

ア LED常夜灯を作ろう

- 日 時 7月30日(木) 10時～12時
- 対 象 小学校4年生～中学生(保護者同伴)
- 内 容 ソーラー発電を利用し、昼間に充電した電力で夜間にLEDを点灯させる常夜灯を作る
- 定 員 6名(抽選)
- 受 付 6月11日(木)～6月17日(水)(web受付)

イ ソーラーカーを作ろう

- 日 時 1月7日(木) 10時～12時 / 13時30分～15時30分
- 対 象 小学校1年生～3年生(保護者同伴)
- 内 容 ソーラー発電で走るソーラーカーを作る
- 定 員 6名(抽選)
- 受 付 12月10日(木)～12月16日(水)(web受付)

⑧ プレスクール工作体験

ア

- 日 程 下表のとおり
- 時 間 14時30分～15時30分 / 16時～17時
- 対 象 未就学児(保護者同伴)
- 内 容 下表のとおり
- 定 員 各6組(抽選、1家族で1組、兄弟で参加の場合は参加人数分製作できます)
- 受 付 下表のとおり(web受付)

月 日	タイトル・内容	受付期間
4月15日(水)	「こいのぼりをつくろう」 紙工作でこいのぼりを作る	前年度 3月5日(木) ～ 前年度 3月11日(水)
9月9日(水)	「ゆらゆらひかるおばけをつくろう」 紙コップや電灯を用いた工作で暗闇で光るおばけを作る	8月13日(木) ～ 8月19日(水)

## イ クリスマスツリーのキーホルダーをつくろう

- 日 程 11月7日(土)
- 時 間 9時30分～11時 / 13時30分～15時
- 対 象 未就学児(保護者同伴)
- 内 容 プラスチック板にツリーを描き、オリジナルのキーホルダーを作る
- 定 員 なし(材料がなくなり次第終了)
- 受 付 なし(直接会場へ)

## ⑨ サイエンス・カフェ「リアルか?フェイクか?生成AIとの付き合い方」

- 日 時 7月11日(土) 13:30～15:30
- 対 象 一般市民(高校生以上)
- 内 容 専門家を招き、話題提供を中心に生成AIについて理解を深める
- 定 員 20名程度(申し込み順)
- 講 師 ジェプカ・ラファウ氏(北海道大学 准教授)
- 受 付 6月11日(木)～(web受付)

## ⑩ わくわくさんすう教室

### ア

- 日 時 10月25日(日) 10時～12時
- 対 象 小学2、3年生(保護者同伴)
- 内 容 数学的な考え方とその学び方を育てる
- 講 師 竹内 英人氏(名城大学 教授) ※リモート出演
- 定 員 9名(申し込み順)
- 受 付 9月10日(木)～(web受付)

### イ

- 日 時 10月25日(日) 13時30分～15時30分
- 対 象 小学4、5年生(保護者同伴)
- 内 容 数学的な考え方とその学び方を育てる
- 講 師 竹内 英人氏(名城大学 教授) ※リモート出演
- 定 員 9名(申し込み順)
- 受 付 9月10日(木)～(web受付)

## ⑪ 食育・科学教室「“なるほど”がいっぱい!みるく教室」

- 日 時 11月15日(日) 10時～11時 / 13時～14時
- 対 象 小・中学生(小学校1～3年生は保護者同伴)
- 内 容 「牛乳・乳製品」について、好奇心を刺激しながら楽しく学ぶ
- 定 員 各12組(抽選、1家族で1組)
- 講 師 株式会社 明治北日本支社 食育担当 大沼 七海氏
- 受 付 10月8日(木)～10月14日(水)(web受付)

#### (4) 科学・工作教室（苫小牧市科学センターが共催または後援）

##### ① 青少年のための科学の祭典苫小牧大会

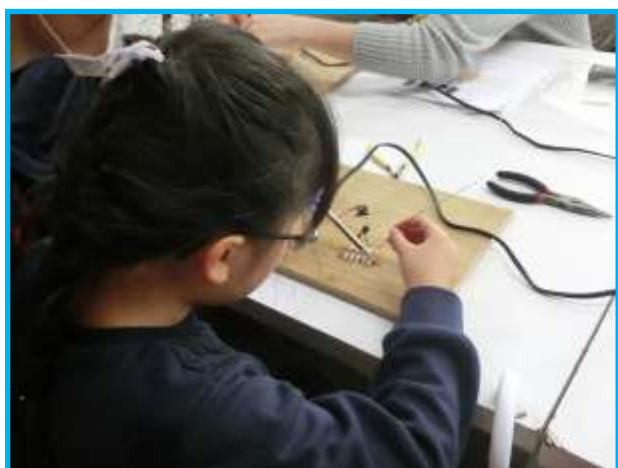
- 日 時 9月5日（土） 9時30分～15時45分（休憩12時～13時）
- 内 容 実験や工作を通して科学のおもしろさ、不思議さを体験し、楽しんでもらうイベント

##### ② 科学のびっくり箱！「なぜなにレクチャー」

- 主 催 トヨタ自動車北海道株式会社
- 日 時 夏頃
- 対 象 小学校4～6年生（保護者の同伴可）
- 内 容 未定
- 定 員 未定
- 講 師 トヨタ技術会

##### ③ 発明工夫工作教室「AM/FMラジオを作ろう」

- 共 催 日本無線株式会社北海道支社・(株)電気工事西川組／苫小牧市科学センター
- 協 力 苫小牧発明研究会
- 日 時 7月25日（土） 13時～16時
- 会 場 苫小牧市科学センター 第3実験室
- 対 象 小学校4年生～6年生（保護者の同伴1名まで）
- 内 容 はんだごてなどを使い、ラジオを作成する
- 定 員 20名（予定）
- 講 師 (株)日本無線北海道支社



## (5) 関係団体・機関との連携活動

### ① 日本宇宙少年団苫小牧分団例会

- 日 時 毎月第2土曜日
- 内 容 宇宙に関する教室など

### ② NAOKO☆アサガオ種子の配布

- 日 時 5月～6月頃
- 内 容 日本宇宙少年団苫小牧分団と科学センターで準備した種の配布とともに宇宙や日本宇宙少年団苫小牧分団の活動に関する啓発を行う

### ③ アートフェスティバルへの出展

- 日 時 7月下旬
- 内 容 簡単な工作ブースの出展と科学センターのPR

### ④ その他の連携活動

- 日 時 随時
- 対 象 科学や宇宙に関して活動する団体、社会教育機関等
- 内 容
  - ・各種事業（イベント、調査、研究等）の連携、協力、支援
  - ・他部署・他機関と連携した事業
  - ・相互発展のための交流等
  - ・職場体験等への協力



## 4 団体対応

---

- 事前の予約があった団体（5名以上）
  - ・宇宙ステーション「ミール」の解説
  - ・プラネタリウムを一般投影以外の時間帯に投影
  - ・実験教室等の実施についても相談に応じる

## 5 臨時事業

---

- 胆振地方発明工夫教育研究会
  - ・総会（苫小牧市）5月下旬開催
  - ・青少年科学技術振興作品展胆振地方展作品審査会（室蘭市）9月下旬開催
- ミールライトアップ
  - ・Light It Up Blue キャンペーン
    - 日時 4月2日（木）～1週間程度 ※開館日に限る
    - 閉館後～20時頃まで点灯
    - 内容 毎年4月2日の世界自閉症啓発デーに伴い、ミールをイメージカラーである「ブルー」にライトアップする。
  - ・ピンクリボン月間における普及啓発
    - 日時 10月中（未定） ※開館日に限る
    - 閉館後点灯
    - 内容 毎年10月のピンクリボン月間に伴い、ミールをイメージカラーである「ピンク」にライトアップする。
  - ・世界糖尿病デーにおける普及啓発
    - 日時 11月14日（土）
    - 閉館後点灯
    - 内容 毎年11月14日の世界糖尿デーに伴い、ミールをイメージカラーである「ブルー」にライトアップする。

## 6 管理運営

---

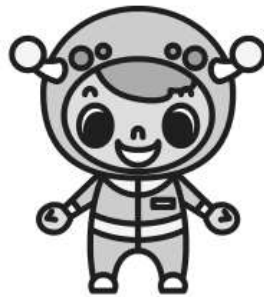
- 施設利用者の利便性やニーズに応えるための管理運営に努める
- センター事業のPRや情報発信に即応するホームページおよびインスタグラムの管理、更新
- 定期的に送付されるニュース、冊子、寄贈図書などを管理し、来館者の利用に提供する

発行：苫小牧市科学センター

### 苫小牧市科学センターキャラクター



**サイ**



**エン**



**スー**